



BYODによる

個人端末を利用した 1人1台端末の 授業を実施しています

- 1 本校が推奨するタブレット端末はChromebook (ChromeOS) です。斡旋する機種と同程度の性能（標準仕様表をご覧ください）があれば、iPad (iOS)、Windows端末の持ち込みも可能です。
- 2 タブレット端末の購入等について
 - (1) 本校が推薦するChromeOSの機種の販売を斡旋します。同封のご案内をご覧ください。
 - (2) 購入方法や、経済的な事情でご用意が難しいご家庭への対応（学校より貸与します）は、P6をご覧ください。
 - (3) 推奨する機種と同程度の性能を有し、学習にふさわしいものであれば、持ち込みが可能です。
令和5年（2023年）3月28日（火）実施の合格者オリエンテーション時に、持参をしてご相談ください。

帯広緑陽高校の目指すICT教育

- ◎情報活用能力を育み、目的に応じた活用力を身につける。
- ◎個に応じた学び方を育み、情報活用の実践力を身につける。
- ◎学びを蓄積して自己の学習履歴を振り返ることで、主体的に学ぶ姿勢を身につける。

BYOD : Bring Your Own Device の略

個人で所有する情報端末機器を学校に持ち込み、学習等に活用すること

お問い合わせは、QRコード又は、下記のURLから送信してください。
<https://forms.gle/QseXeWWcnAPtvb6J7>



帯広緑陽高校 BYOD端末 標準仕様

	Google Chrome OS	Microsoft Windows 10 Pro	iPad OS
CPU	Intel Celeron 同等以上 2016 年8 月以降に製品化されたもの		—
ストレージ	32GB 以上	64GB 以上	32GB 以上
メモリ	4GB 以上		—
画面	9～14インチ(可能であれば11～13インチが望ましい) タッチパネル対応		10.2～12.9 インチ
無線	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 以上		
LTE通信	LTE 通信対応も可（本体内蔵または外付けドングルを使用）		
形状	—	デタッチャブル型 またはコンバーチブル型	—
キーボード	Bluetooth 接続でない日本語JIS キーボード		
カメラ機能	インカメラ・アウトカメラ		
スタンド	—		利用時に端末を自立させるためのスタンドを端末台数分 用意すること （キーボードがスタンドになる場合は別途準備する必要はない）
音声接続端子	マイク・ヘッドフォン端子×1 以上		マイク・ヘッドフォン端子×1 以上 （マイク・ヘッドフォン端子がコネクタと共用になっている場合は分配アダプタで 対応）
外部接続端子	USB3.0 以上 × 1 以上		Lightning コネクタ又は、USB Type-C コネクタ×1 以上
バッテリー	8 時間以上		
重さ	1.5 k g 未満		

- *1 学校で端末を利用する際は、校内のWi-Fiを使用するため、通信料はかかりません。
- *2 端末の充電は、各家庭で行ってください。校内では充電できません。充電を忘れた場合には、各自持参のモバイルバッテリーの利用は可能です。なお、モバイルバッテリーについては、出力ワット数が低いと充電されない可能性があるのでご注意ください。